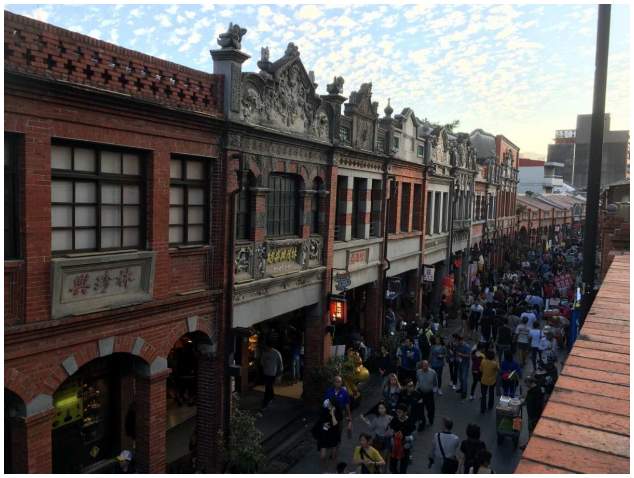
人文地理学演習（３）

担当／小原丈明　**通称**／都市地理ゼミ

ゼミキーワード／都市開発、都市問題、都市産業、都市社会、都市政治、都市計画



←台湾・三峡老街の景観　歴史的街並みの保存・修景の様子。この写真から、開発や保全、都市計画、社会、文化、景観、観光、産業、生活など都市に関わる様々な要素が読み取れる。

〈都市地理ゼミ〉の特徴や活動内容

本ゼミでは、基本的に運営ならびに研究（卒論やグループワーク論文）への取り組みはゼミ生の自主性に任せています。その結果、ゼミの雰囲気としては自分たちで積極的に取り組む傾向にあり、比較的に議論が活発であるのが特徴です。活動内容（３年生）としては、文献講読や論文紹介、人文地理各分野における研究内容や方法論の検討、プチ巡検、そしてグループワーク研究に取り組みます。ゼミ合宿とゼミコンパも行います。グループワーク研究ではサポート役の４年生とともに、３年生が自身で研究テーマを考え、試行錯誤しながら研究を進めていきます。それらの取り組みを通じて、論理的な思考や実践的な方法論を修得していきます。

本ゼミでは通称にあるように都市を題材・舞台にして学ぶ事が多いですが、学ぶテーマは産業や社会、政治など多岐にわたります。また、これまでのゼミ生の卒論は各自が興味のあることに取り組んできており、必ずしも都市地理に関する卒論ではありません。ゼミ生と共に自分を高める意欲のある人を歓迎します。

過去の卒業論文の論題例

●ニュータウン周辺市街化調整区域における新住宅市街地開発事業が与える影響
―千葉ニュータウンの営農調整区域を事例に―

●タイ国境地域におけるカンボジア人出稼ぎ労働者の就業と生活の実態―タイサケーオ県アランヤプラテートを事例として―

●縮小期における岩槻人形産地の生産流通構造の変容

■小原先生ってどんな先生？■　小原先生は、都市地理学を専門とされており、とても立派な先生でいらっしゃいます。大変優れた教養をお持ちであり、専門分野である都市地理学にとどまらず、社会科学全般に精通しておられます。学生の相談に対しても大変親身になりお答えになります。〈ゼミ生 Ｍさん〉